

報道関係各位

2018年7月12日

越部実氏がカーライルのシニア・アドバイザーに就任

豊富な業界知見・ネットワークを活かしカーライルの投資・経営をサポート

カーライル・グループ

グローバルに展開するオルタナティブ投資会社であるカーライル・グループ（日本代表：山田和広、本社：米国ワシントン D.C.、以下「カーライル」）は、元三井化学株式会社副社長の越部実氏がジャパン・バイアウトのシニア・アドバイザーに就任したことをお知らせいたします。

越部氏は、化学等のセクターにおける一連の投資プロセスにおいてカーライルの投資プロフェッショナルに対し助言を行うとともに、投資先の経営陣に対しても、経営戦略、オペレーション戦略、ブランド戦略及び成長戦略について助言を行います。

現在カーライルは世界に 40 名以上のオペレーティング・エグゼクティブ、シニア・アドバイザー及びオペレーティング・アドバイザーを擁しており、トップレベルの企業幹部として平均 30 年以上の経験を有する専門家として、カーライルが様々な業界に投資し、投資先企業の価値を向上する過程に貢献しています。越部氏の就任により、カーライル・ジャパンのシニア・アドバイザーは、元カーライル・ジャパン日本共同代表であり現株式会社ベネッセホールディングス代表取締役社長の安達保氏、元ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社代表取締役社長の久保田幸雄氏、元京セラ株式会社代表取締役社長の西口泰夫氏、元リシュモンジャパン代表取締役社長兼リージョナル CEO の西村豊氏と合わせ 5 名体制となります。

カーライル・ジャパン・エルエルシーの山田和広マネージングディレクター、日本代表は次のようにコメントしています。

「越部氏が我々のチームに加わることを心から歓迎したいと思います。越部氏は、三井化学及びその前身の三井東圧にて、工場現場での製造・研究・プロセス開発から本社での企画・営業・事業開発（M&A・提携）に至る合計約 40 年のご経験をお持ちです。越部氏の就任によりカーライル・ジャパンのシニア・アドバイザーは 5 名となり、我々は新規案件の創出、並びに投資先のより一層の価値創造が可能となります。」

越部氏は次のようにコメントしています。

「カーライル・グループのシニア・アドバイザーに就任したことを大変光栄に思います。これまで培ってきた経験・知見を活かし、カーライル・ジャパンの投資チームの皆さまと一緒に、さらなる実績をつくって行けることを楽しみにしております。カーライル・グループの投資先の価値向上、ひいては日本の活性化に貢献して行く所存ですので、よろしく願い申し上げます。」

越部氏は、1978 年三井化学（旧三井東圧化学）入社。経営企画部、機能製品系事業本部企画管理部長、事業本部長を歴任。2013 年代表取締役副社長執行役員に就任。国内及びクロスボーダーの M & A により、主にヘルスケア・農薬事業拡大、新製品電子メガネなど多数の案件を成立。中期経営計画、事業提携、非上場化、分社化など事業再編を主導。

現在、三井化学参与、三井物産エグゼクティブ・アドバイザー、LOTTE Corporation Consultant に従事。一般社団法人国力倍増塾理事、NPO ふるさとテレビ顧問、トムソン・ロイター・サロン代表世話人、ものづくりなでしこサポーターなど業界を越えて幅広く活動している。

大阪大学理学部卒。大阪大学大学院理学研究科修士課程修了。

THE CARLYLE GROUP

【カーライル・グループについて】

カーライル・グループ(CG:NASDAQ)は、グローバルに展開するオルタナティブ（代替）投資会社で、2018年3月31日現在、115のファンドおよび209のファンド・オブ・ファンズを運営し、その運用額は総額で2,010億ドルにのびます。カーライルの目的は、多くが年金基金である投資家のために、賢明な投資を行い価値を創造することです。カーライルは、アフリカ、アジア、オーストラリア、ヨーロッパ、中東、北米、南米において、4つの分野「コーポレート・プライベート・エクイティ」「リアルアセット」「グローバル・クレジット」「インベストメント・ソリューション」で投資活動を展開しています。カーライル・グループは、航空・防衛、ガバメントサービス、消費財・小売、エネルギー、金融、ヘルスケア、一般産業、不動産、テクノロジー、サービス、通信、メディア、輸送など、幅広い業界における知見を有しています。現在世界6大陸の31のオフィスに1,550名以上の社員がいます。

カーライルは、グローバルに展開するオルタナティブ投資会社の中で唯一、日本に特化した円建てのバイアウト・ファンドを運用しており、これまでにバイアウト・ファンドより国内で23件の投資を実行してまいりました。また、カーライルは、日本の中堅企業の海外展開、事業効率の改善、経営インフラの強化などを支援してきた実績を有します。2015年9月には、日本のバイアウト投資向け第3号ファンドであるカーライル・ジャパン・パートナーズⅢにつき、1,195億円（約10億ドル）のファンド規模により募集を完了いたしました。

ウェブサイト：www.carlyle.com

ビデオ：<https://www.carlyle.com/media-room/corporate-videos/carlyle-japan-video-0>

ツイッター（英語）：www.twitter.com/onecarlyle

ポッドキャスト（英語）：<http://www.carlyle.com/about-carlyle/market-commentary>

報道関係の方からのお問い合わせ先

■カーライル・グループ

広報代理店：オグルヴィ・パブリック・リレーションズ・ワールドワイド・ジャパン株式会社

担当：中山 奈央子、赤松 舞

Tel：03-5793-2388/5793-2335

E-mail：CarlylePress.Tokyo@ogilvy.com